事業番号	10 (02 04	事業改善シート(30年度実施事業分)		口当初要求	口当初予	算案	口補正予算案	■点検
事業名	₩ 森 ‡			部局	林務部	課・室		信州の木活	用課
事 未 石	小 八	木業基盤整備事業			間 S39 ~	E-mail	riı	ngyo@pref.nagano	o.lg.jp
	総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目	標 労	'働生産性							
総合的に展開す	ナる 2-4 収益性		と創造性の高い農林業の推進						
重点政策	3-	-8 生活を	支える地域交通の確保						

1 事業の概要

	○多くの森林が利用可能な齢級となっているものの、生産コストが割高となっていることなどにより、木材利用が一部にとどまっている。よって低コスト生産による安定的な木材供給が望まれる。	30年度 決算額	898,639 千円
(予算編成時)	○小規模な森林所有者が多く、集約的施業が困難。○低コスト生産、安定的な供給を支える高性能林業機械の導入数及び林内路網の整備量が少ない。	職員数	34.49 人

目指す姿

県産材の効率的、安定的な供給、充実した森林資源の有効活用を図るため、森林の集約化と高性能林業機械の導入や基盤となる林内路網を一体的に整備し、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。

<里山の集約化、高性能機械の導入、及び路網の整備により素材生産目標(H32)75万m3を目指す。>

(主な実施内容:里山の集約化、高性能林業機械の導入、オペレータ養成、県営林道開設、補助林道整備、森林作業道整備 など)

	凶	分()	単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度
		前年度繰越		368,912	270,812	
	予算	i	当初予算	1,131,758	1,156,124	1,034,855
事	額	1	補正予算	-140,873	46,866	
			合計(A)	1,359,797	1,473,802	1,034,855
業		一般財源		43,028	67,370	59,690
П	AΦ	,	県 債	311,100	262,000	188,000
ス	財源	1	国庫支出金	801,215	1,101,925	770,537
			その他	204,454	42,507	16,628
7	決	算 額(B)		1,087,503	898,639	
	概り		職員数(人)	34.49	34.49	34.49
	費		既算人件費(C)	279,438	283,439	283,439
	概算	事業	費(B(A)+C)	1,366,941	1,182,078	1,318,294

INO	以未拍 惊	29年度	目標値	成果	達成状況
1	里山の集約化(ha)	450	350	324	未達成
2	林内路網密度(m/ha)	20.4	20.7	集計中 (10月)	

指標及びその達成状況

30年度

備考

高性能林業機械導入推進事業費について、予算の補正 により、決算額が当初予算額を上回った。

成果指標 設定理由 ①効率的な県産材の供給を図るため里山の集約化の進捗状況を成果 目標に設定。

②林道・林業専用道、森林作業道等による効率的な木材生産を推進す るため林内路網の整備状況を成果目標に設定。

目標に対する 成果の状況

①里山の集約化は、所有者の施業同意取得が進みにくい地区の事業取りやめにより目標をわずかに下回ったものの、概ね予定した面積の集約化を実

2 今後の事業の方向性

		□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を理	見行どおり実施
			課 題		今後の方向性
σ	たいか	より効率的に素材生産作業を	句にあるが、素材生産量は着実によ を行う必要がある。 は給を支える林内路網の整備量がク	増加しており、	①引き続き、高性能林業機械等の導入及び集約化の支援を行い、林業の現場の効率化・コスト低減と労働安全性の向上を図る。 ②林内路網の一体的整備や一層の低コスト化により、長野県森林づくりアクションプランの指標値達成と競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

	プロジェクト		田事業名 30年度 実施内容(実績)			平成3	令和元年度	
Ν	No	細事業名				(当初)	(当初) (決算)	
	_	高性能林業機械導入推進事業費	高性能林業機械18台を導入した。 高性能林業機械オペレーター40人を養成した。		0.32	135,146	88,679	99,838
4	-	- 特定林道維持管理事業費 特定林道に対する財政支援を行い適切な維持管理と通行の安全を図った。(特定林道南アルプス線1箇所)		0.02	4,050	4,050	4,050	
	-	森林整備に直結する作業道整備 事業費	条林整備に直結する作業道開設のための助成を13箇所実施し こ。			36,000	31,273	94,700
4	-	地域で進める里山集約化事業	整備が必要な里山等の集約化を324ha実施した。			14,400	4,911	8,000
į	-	- 公共林道事業費 県営林道開設13箇所、及び補助林道整備のための工事等7 箇所に助成した。		の工事等78	21.50	956,268	759,466	818,007
(_	県単林道改良事業費	地域の重要路線であり、一般者の入込みの多い特定林道の機能回復を図るための工事を2箇所実施した。		0.05	10,260	10,260	10,260
				合計	34.49	1,156,124	898,639	1,034,855

事業番号		, , ,			<u> </u>						
10 02 04	事業名	林業基盤整備事業	業			部局	林務部		課・室	信州の	木活用課
νπ - 			実			30年度	29年度	30年度			
細事業 No	細事業名	項目 ブ ジ	実施方法	30年度 実施内容(予定)	30年度 実施内容(実績)	実施状況	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1		高性能林業機械導入 推進事業費	補助金	高性能林業機械等の導入 18台 高性能林業機械オペレーター養成20人	高性能林業機械18台を導入した。 高性能林業機械オペレーター40人を養成した。	計画通り	82, 169	152, 865	135, 146	32, 800	88, 679
2	特定林道維持管理事 業費	特定林道維持管理事 業	補助金	特定林道南アルプス線1箇所を実施予定	特定林道南アルプス線1箇所を実施した。	計画通り	4, 050	4, 050	4, 050	0	4, 050
3	森林整備に直結する 作業道整備事業費	森林整備に直結する 作業道整備事業	補助金	森林作業道開設13箇所実施予定	森林作業道開設13箇所を実施した。	計画通り	77, 000	36, 000	36, 000	-7, 473	31, 273
4		地域で進める里山集 約化事業	交付金	整備が必要な里山等の集約化等 350ha	里山等の集約化を324ha実施した。	計画未満	7, 200	14, 400	14, 400	-9, 100	4, 911
5	公共林道事業費	県営林道開設事業	直接	県営林道開設13箇所	県営林道開設13箇所を実施した。	計画通り	454, 400	444, 700	444, 700	-88, 798	369, 802
5	公共林道事業費	補助林道整備事業	補助金	補助林道整備83箇所を実施予定	補助林道整備78箇所を実施した。	計画未満	496, 679	511, 568	511, 568	119, 437	389, 664
6	県単林道改良事業費	県単改良事業	補助金	特定林道2箇所を実施予定	特定林道2箇所を実施した。	計画通り	10, 260	10, 260	10, 260	0	10, 260
	숌 핡							1, 173, 843	1, 156, 124	46, 866	898, 639